

ニコないっしん7月号 2021年 Vol.161



6月4日～10日は「歯と口の健康週間」でした。ほいくisさんに「虫歯予防デー」に保育園で読みたい！歯磨きがテーマの絵本5選【はみがきあそび】」がのっていましたのでご紹介します。https://hoiku-is.jp/article/detail/936/



にゃんたはおかしが大好き。いつもおかしを食べています。そこにワニくんが泣きながら通りかかります。大変、歯磨きをしなかったので虫歯になってしまったのです！ それを知ったにゃんたは…。

歯磨きの仕方を学ぶよりも、まずは「食べたら歯磨きをする」という習慣づけをしたい年齢の子どもたちにおすすめの絵本です。お話の内容はとてもシンプルなので、低年齢児から楽しむことができます。動物やおいしそうなおかしが出てくるところも、分かりやすくて良いですね。



虫歯を防ぐ「はぶらしハーマン」。虫歯を作る「かいじゅうムッシー」と戦います。ハーマンは、無事ムッシーに勝てるかな？ 穴あきのしかけ絵本で、楽しみながら虫歯になる理由を学びましょう。ストーリー性のあるお話で、子ども

たちの興味を引き付けながら進んでいく歯みがき絵本。ついつい歯みがきしなくなってしまうようなドキドキの内容で、歯みがきの大切さを伝えられます。少し文字が多いので、読み聞かせや4、5歳頃の子どもたちにおすすめです。



歯みがきが嫌いなくうぴい。お母さんに「歯みがきしましょう」と言われても「いやだいやだ」。するとお口の中に、ばいきんトリオがやってきて…。歯みがきをしないと、お口の中はどうなるの？ 歯はどうなるの？ という疑問に、少しドキッとさせるストーリーで答えてくれます。歯みがきの大切さがよく分かるお話で、子どもたちにも伝わりやすい絵本です。歯みがきを始めた子どもたちに、ぜひ読み聞かせてみてくださいね。



ゆうちゃんも、こいぬのコロも、はぶらしでお口の中をごしごし。小さな子どもでも楽しみながら歯みがきに触れられる、しかけ絵本です。

しかけ絵本や、生活習慣をテーマにした絵本で大人気のきむらゆういちさん。大きく分かりやすいイラストと楽しいしかけで、歯みがきに触れる機会を作ることができます。まだ歯ブラシを使って歯みがきをしなくても、絵本を通して意識が自然に身に着いていくと良いですね。



「どうしよう…こわいなあ…」怖がっているのは、わにさん？ それともはいしゃさん？ どっちも怖がっているのです。

歯医者さんが怖いワニと、尖った歯を持つワニが怖い歯医者さんという、ユニークな内容の大人気絵本です。同じセリフの中には、ワニと歯医者さん両方の違った感情が込められています。直接歯みがきを促したり、虫歯について教えるような絵本とは少し違いますが、ユーモアを交えながら歯について触れているところが人気の秘訣かもしれません。

